

# 努力は自分との戦い

## 野村克也さん 母校・峰山高で34年ぶり講演

「先輩から学ぶ講演会」が30日、京丹後市峰山町の峰山高で開かれ、同校OBの元プロ野球監督、野村克也さん(79)が「峰山高校後輩に伝えたいこと」をテーマに話した。



野村さんが母校で講演するのは1980年11月以来、34年前の講演を知るPTA役員が、野村さんの豊富な経験や人生訓が生徒の今後に役立つと提案、企画した。弥栄分校を含む生徒750人、PTAと同窓会の役員が聴いた。

夢を持ち努力することの大切さを、後輩の生徒たちに呼びかける野村克也さん(京丹後市峰山町・峰山高)

## 夢かなえた経験 熱く

野村さんは、峰山高時代の思い出やテスト生でプロ野球に進んだ経緯、フルベンキヤッチャーから一軍のレギュラーの座をつかむまでの努力などを紹介。「みんなには夢を持ってほしい。願ったなら夢はかなう」といい、「それは努力が必要で、自分との戦い。努力に即効性はなく、地道に続けるしかない」と呼びかけた。

生徒会長の3年瀬戸康平君(18)は「先輩と言うより、野球界の偉人に話を聞いた喜びが大きい。教師になるのが夢で、僕も努力を続ける」と話していた。(佐々木伸次)